

# 令和 6年度 杉並区施策評価シート |

( 00058 )

施策 23 多様なニーズに応じたきめ細かな教育の推進															
目標 07 共に認め合い、みんなでつくる学びのまち															
施策担当課	特別支援教育課			関係課	学校整備課、済美教育センター等										
<b>施策目標</b> すべての子どもが、障害や疾病、家庭や学校での状況等にかかわりなく、自分の意思と特性・状態に応じて交流したり共に学んだりできる支援体制が充実しています。 すべての学校において、特別支援教育や教育相談に対する教職員の理解が深まり、子どもたちの多様なニーズに対して、早期に適切な支援へとつなげることができます。 教育相談体制が充実し、学校内外において子どもや保護者が安心して相談できる環境が整うとともに、一人ひとりの状況に応じた支援が行われています。 家庭・地域・学校・関係機関と行政が各々の役割を果しながら連携・協働し、すべての子どもが地域社会に支えながら学び、成長しています。															
活動指標				成果指標											
指標名(1) 算式・指標説明	学校生活支援シートの作成件数 就学前から成人までの支援情報の引継ぎが行えるよう作成する支援計画の数			指標名(1) 算式・指標説明	「一人ひとりの違いに応じた学びができる環境」と感じている児童・生徒の割合 区立学校の児童・生徒を対象とした質問紙調査による【区民】										
指標名(2) 算式・指標説明	教育支援チームの訪問回数 特別支援教育推進のため、小中学校を巡回訪問した件数			指標名(2) 算式・指標説明	「一人ひとりの違いに応じた学びができる環境が整っている」と感じている保護者の割合 区立学校に通う児童・生徒の保護者を対象とした質問紙調査による【区民】										
指標名(3) 算式・指標説明				指標名(3) 算式・指標説明	学校の教育相談体制に対する保護者の肯定率 区立学校に通う児童・生徒の保護者を対象とした質問紙調査による【区民】										
指標名(4) 算式・指標説明				指標名(4) 算式・指標説明	小中学校における特別支援学級・特別支援学校との交流・共同学習への保護者の肯定率 区立学校に通う児童・生徒の保護者を対象とした質問紙調査による【区民】										
				指標名(5) 算式・指標説明											
				指標名(6) 算式・指標説明											
区分		単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度						
			実績	計画	実績	(目標値)	実績								
活動指標	活動指標(1)	1	件	1,194	1,500	1,313	1,500	2,072							
	活動指標(2)	2	回	673	450	345	400	196							
	活動指標(3)	3													
	活動指標(4)	4													
成果指標	成果指標(1)	5	%	60.6	55.0	58.7	60.0	47.4	70.0% 令和12年度						
	成果指標(2)	6	%	77.6	85.0	76.8	80.0	66.8	95.0% 令和12年度						
	成果指標(3)	7	%	54.2	50.0	49.9	55.0	37.8	70.0% 令和12年度						
	成果指標(4)	8	%	28.0	70.0	40.3	40.0	38.2	85.0% 令和12年度						
	成果指標(5)	9													
	成果指標(6)	10													
施策コスト	事業費	11	千円	161,354	258,545	216,645	673,582	614,748	特記事項						
	人件費	12	千円	385,717	461,468	481,541	497,382	484,667							
	総事業費 (11+12)	13	千円	547,071	720,013	698,186	1,170,964	1,099,415							
	国・都からの補助金等	14	千円	30,372	74,354	75,307	90,490	125,223							
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15	%			27.6	62.6	57.5							
	人件費比率 (12÷13)	16	%	70.5	64.1	69.0	42.5	44.1							

課題・分析	<p>全区立小中学校に特別支援教室を設置して、5年が経過しました。特別支援教室を利用する児童・生徒は、毎年増加しています。また、学校生活支援シートの作成件数も増え、校内支援体制の整備が急務となっています。今後も、児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた多様な学び方が、在籍の学級でも充実できるよう、学校の実情を踏まえた人的な配置を着実に行つと共に、学びの内容や教育支援の充実を図ることが課題です。</p> <p>教育相談については、令和5年度は前年度よりも相談件数が増え、特に不登校主訴の相談が増加しています。不登校の原因や背景がそれぞれのケースで異なるため、相談者からの丁寧な聞き取りや、各関係機関との連携が重要になってきます。また、不登校児童・生徒の社会的自立に向け、多様な学びの場を作っていくために、ざざんかステップアップ教室におけるICTの活用や個別の相談支援等の強化とともに、学びの多様化学校の設置準備を始めました。</p>
-------	--

施策の成果	<p>令和6年4月には、高井戸東小学校に特別支援学級(知的障害)を新たに開設し、児童の学習環境の充実や通学時間等の負担軽減に繋げることができました。済美養護学校中学校部の移設に向けては、学校や保護者、近隣住民から理解を得ながら計画を進められるよう、それに意見を聴取し、実施設計を行いました。特別な支援を必要とする児童・生徒の移行支援については、教職員同士の引継ぎを行いました。児童・生徒が必要な支援を受け、安心して学びを積み重ねられるよう就学支援ファイルや就学支援シート、医療的ケア計画書などを活用し、個々の特性・状態を把握して体制の充実を図りました。</p> <p>教育相談では、児童・生徒それぞれの状況に応じて教育相談員、スクールカウンセラーによる心理的支援を行うとともに、スクールソーシャルワーカーを活用し、学校や関係機関と連携して支援を行いました。また、不登校児童・生徒はざざんかステップアップ教室や地域の居場所等につなぎ、社会的自立に向けた支援を行いました。</p>
-------	--

今後の施策の方向性	拡充
改善・見直しの方向	<p>「杉並区教育ビジョン2022」に掲げる「学びを通して誰一人取り残さない社会を実現するための条件と環境を整える」視点を大切にして、一人ひとりの特性等に応じた組織的・連続的な支援体制の充実と地域と連携し、共生社会の実現に向けた取組を推進していきます。令和6年度に小学校全校に配置した「個別の学び支援システム」を教員研修の実施や教育支援シートの作成等で活用し、校内支援の質向上を図ります。また、児童生徒が、地域社会の一員として豊かに成長するため、交流の機会を持ち、保護者、地域、関係機関が連携し、一人ひとりが当事者として共に認め合いながら、協力して社会を創るため計画を策定し、実行して行きます。</p>
中長期	今後の進め方

# 令和 6年度 杉並区施策評価シートII（施策を構成する事務事業）

【施策 23】【施策名称 多様なニーズに応じたきめ細かな教育の推進】

金額の単位は千円

( 00058 )

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度事業費	人件費	総事業費	施策から見た事業の方向性
1 442	杉並区教育委員会の運営			14,335	52,214	66,549	現状維持
2 451	特別支援教育			186,625	141,139	327,764	推進（拡充）
3 456	特別支援学級・学校の環境整備			128,484	58,998	187,482	推進（拡充）
4 464	教育相談等運営			19,189	212,035	231,224	推進（拡充）
5 470	いじめ対策の充実			444	3,767	4,211	推進（拡充）
6 473	済美教育センター環境整備			262,344	10,882	273,226	推進（拡充）
7 479	小学校障害児就学奨励			1,479	2,816	4,295	現状維持
8 491	中学校障害児就学奨励			1,848	2,816	4,664	現状維持
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				614,748	484,667	1,099,415	

施策を構成する事務事業に関する特記事項	
---------------------	--